

眞子内親王殿下が「かいめい」を御視察

2016年5月31日

平成28年5月18日に、眞子内親王殿下の御臨席を賜り、海底広域研究船「かいめい」の竣工披露記念式典を東京港において開催いたしました。

海底広域研究船「かいめい」は、海底資源の分布等、海底の広域調査を効果的に行うとともに、鉱物・鉱床の生成環境を捉える総合的科学調査を可能とする研究船です。最先端の調査機器を用いて採取した試料を新鮮な状態で分析・解析できる洋上研究ラボ機能を有しています。また、汎用研究船としての機能を兼ね備え、地震・津波に対する防災・減災研究への貢献にも期待される最新鋭の研究船です。

眞子内親王殿下は、平朝彦JAMSTEC理事長、富岡勉文部科学副大臣らの出迎えを受けられ、須佐美智嗣「かいめい」船長の先導で船内の操舵室や研究室等を御視察されました。木川栄一海底資源研究開発センター長による説明を受け、展示された海底鉱物のサンプルに興味を持たれたご様子でした。

また、後部甲板では田中武男海洋工学センター長及び原田尚美地球環境観測研究開発センター長代理による研究調査設備のご説明の後、新たに研究航海を始める「かいめい」の安全運航に向けて、号鐘を鳴らしていただきました。

「かいめい」は現在、船体及び調査観測機器の操作訓練や確認試験を行っており、平成29年度からの調査研究航海に向けた準備を進めています。



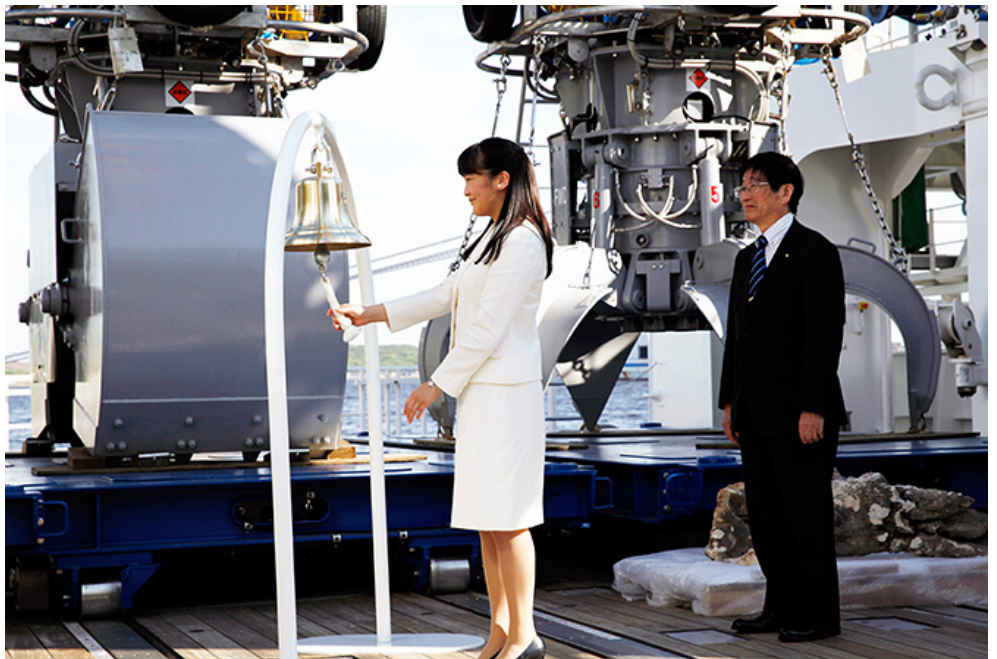
眞子内親王殿下に「かいめい」についてご説明する須佐美智嗣「かいめい」船長（写真右）



「かいめい」を御視察になる眞子内親王殿下



眞子内親王殿下に研究調査設備についてご説明する田中武男海洋工学センター長（写真左）。写真右は
富岡勉文部科学副大臣。



「かいめい」の安全運航を祈念し、号鐘をつかれる眞子内親王殿下。写真右は富岡勉文部科学副大臣。

参考リンク



[2016/03/31]

[海底広域研究船「かいめい」の引渡しについて](#)

海底広域研究船「かいめい」は、平成28年3月30日に三菱重工業(株)下関造船所においてJAMSTECに引渡されました。



[2015/06/07]

[海底広域研究船を「かいめい」と命名](#)

平成27年6月7日に三菱重工業株式会社下関造船所において、佳子内親王殿下の御臨席を賜り、建造中の海底広域研究船の命名・進水式が執り行われ、「かいめい」と命名されました



[海底広域研究船「かいめい」](#)

海底広域研究船「かいめい」は、海底資源の分布等、海底の広域調査を効果的に行うとともに、鉱物・鉱床の生成環境を捉える総合的科学研究を可能とする最新鋭の研究船です。